ウェブ上での情報公開による教師支援の試み

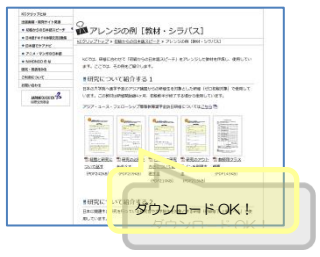
ー現場に合わせた教材のカスタマイズの実例を通してー

そのまま見せます！
私たちの
日本語教育

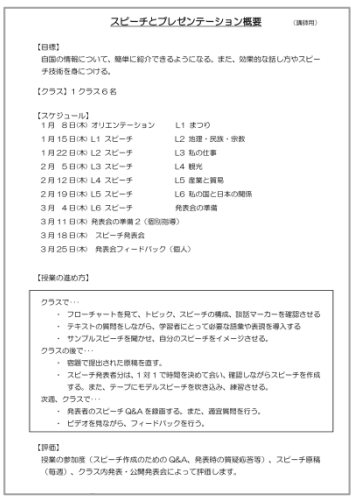
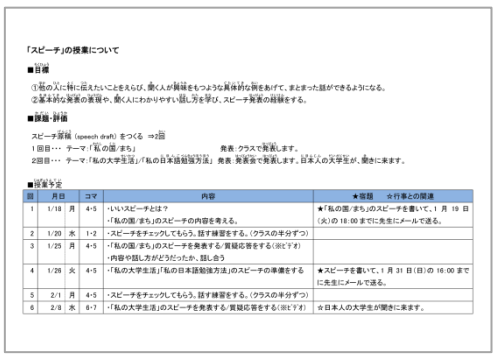
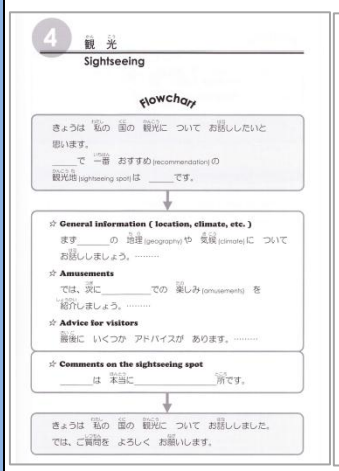
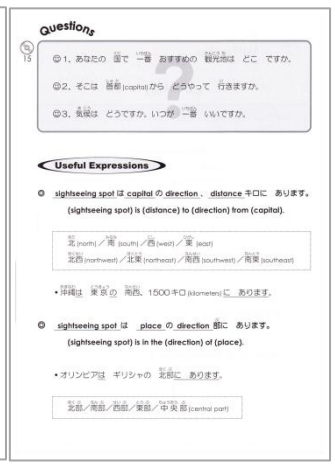
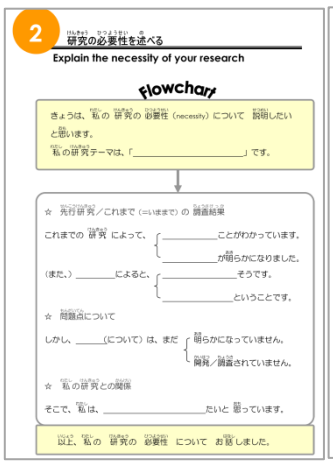
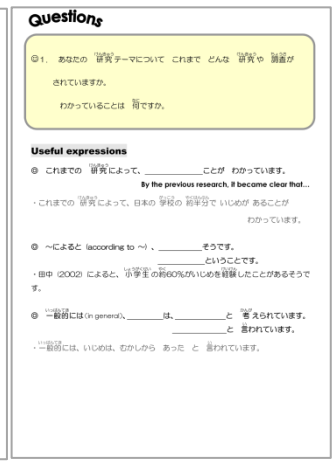
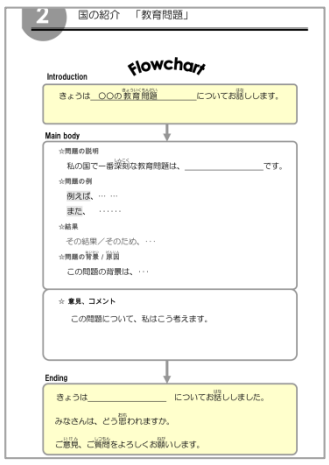
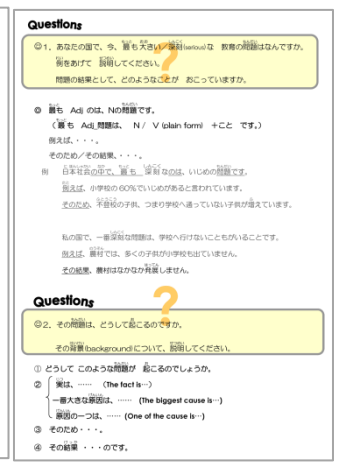
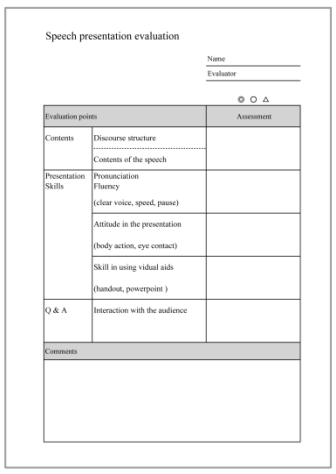
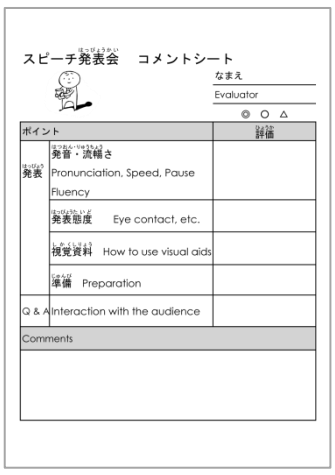
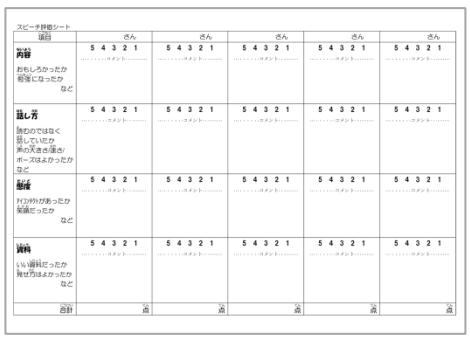
国際交流基金関西国際センター
石井容子・西野藍・川嶋恵子

KCクリップ　**http://jfkc.jp/clip**　関西国際センター（KC）における実践を公開

- コース・活動デザインのための資料（シラバスなど）
- 授業で使える教材（ハンドアウト・スライドなど）
- 実例、学習者の成果物
- 関連研究



具体例
（スピーチ）

研修概要	対象：職業人（外交官・公務員） 期間：８カ月 研修目的：職務に役立つ日本語を学ぶ	対象：大学院進学準備生 期間：７ヶ月 研修目的：日本での日常生活、大学院での研究活動に必要な日本語を学ぶ	対象：大学生 期間：６週間 研修目的：日本語を使う、日本文化・社会の確認・発見、学習目的や方法の再考
クラス概要	クラス名：Speech　　レベル：初級前半～ 	クラス名：研究紹介　　レベル：初級前半～ 	クラス名：スピーチ レベル　：初級修了～上級 評価　　：コメント評価、自己評価 
教材	 出版教材 （オリジナル）  	アレンジ：トピック変更  	アレンジ：レベル変更  
発表	 クラス内発表 ＋外部発表２回 教師が評価	 クラス内発表 ＋外部発表１回 コンテンツ評価なし 教師→ピア評価へ	 クラス内発表１回＋外部発表１回 ピア・自己評価 ＋教師評価
	発表会を開くために ・発表会までの準備の流れ ・プログラムシート、コメントシート ・司会の表現　など 成果物	 	

- 「はじめから終わりまで」　準備、実施、評価･･･　全ての段階の資料提供
- バリエーションの提示
- ダウンロードしてカスタマイズできる

→ 情報の公開 ＋ 「学習者に合わせたアレンジ」の視点を学ぶ機会の提供